

## 7 社会資本整備の推進

### (7) 観光・交流の拠点となる空港機能の強化

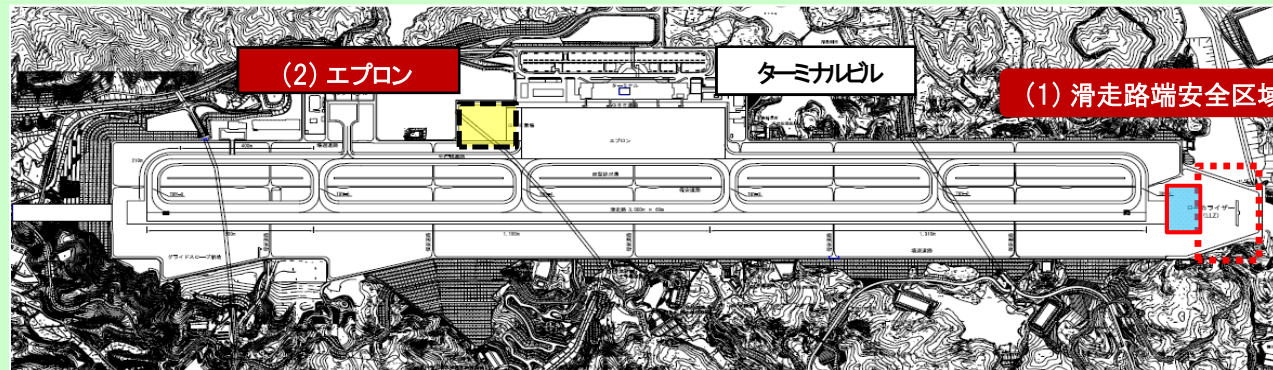
#### 国への提案事項

#### 1 訪日誘客支援空港制度の令和6年度以降の継続および財政措置

地方空港における国際線の復便・新規就航等を推進する「訪日誘客支援空港制度」について、支援の期間を令和6年度以降も継続するとともに、全国的な空港人材の不足を背景とした人件費の高騰などによる運航コストの上昇が航空会社の大きな負担となっている実情も踏まえたうえで、必要な額を確保すること。

#### 2 空港機能をもつめる施設整備の着実な実施

- (1) 滑走路端安全区域の確保については、国において整備に向けた準備が進められており、空港運営への影響が最小限となるよう配慮しつつ、早期に整備すること。
- (2) 新規路線の就航や増便に対応できるようにするため、エプロンが拡張されるよう、特段の配慮をすること。



滑走路端安全区域  
の国内基準

可能な限り用地の  
確保に努める範囲

- 長さ 240m
- 幅員 着陸帯幅

原則範囲

- 長さ 90m
- 幅員 滑走路幅の2倍

エプロン拡張用地

滑走路端安全区域の整備

## 国への提案事項

### 3 国際線の受入れに必要な体制確保に対する支援の実施

- 国際線の復便が進む中、全国的に課題となっている空港での保安検査要員やグランドハンドリング要員の人材不足に対応するため、空港事業者が実施する次の取組に対して財政的な支援をすること。
  - ・保安検査の省力化につながる最新機器の導入によるハードの整備
  - ・保安検査やグランドハンドリング要員等の労働環境の改善による人材確保策

### 4 コンセッション空港に対する直接支援の実施

- 国管理空港を対象としている着陸料などの減免支援措置により発生しているコンセッション空港との不均衡を解消すること。

【提案先省庁：国土交通省】

## 7 社会資本の整備の推進 (7) 観光・交流の拠点となる空港機能の強化

### 現状/広島県の取組

#### 【訪日誘客支援空港制度】

- 広島空港は、平成29年7月に「訪日誘客支援空港」に認定され、この制度を活用し、路線の就航時に国と連携して航空会社に支援を行うことで、平成29年10月のシンガポール線、令和元年12月のバンコク線、令和5年7月のソウル線の就航が実現した。
- 令和4年度から復便路線も支援対象となったことを受け、この制度を活用し、令和5年度は大連・北京線や上海線の運航が再開した。
- 県としては、訪日誘客支援空港制度を活用し、復便・新規就航路線に対する運航経費の一部支援を行っている。

### 課題

#### 【訪日誘客支援空港制度】

- 訪日客の受入れ再開後においては、直ちに需要の回復が見込めないため、地方空港における国際線の復便や新規就航等には、当該制度が航空会社の復便等の後押しとなるが、令和5年度は支援額の上限や、復便路線の支援期間が設定されたことから、必要な支援実施が困難となっている。また、令和6年度以降の継続が明確になっていない。
- 更に、燃料費の高騰及び全国的な空港人材の不足を背景とした人件費アップ等により、事業者における空港業務の受託経費が上昇しており、運航コスト増加が航空会社の大きな負担となっている。

## 広島県の取組

### 【滑走路端安全区域の確保】

- 広島空港は、①社会的な影響度が高く②着陸回数が多い空港であり、優先的に整備を進める空港と位置づけられている。
- 滑走路西側で国内基準の範囲が確保されておらず、国は滑走路全体を東側に移設させる方針である。

### 【国際線受入れに必要な人材確保】

- 空港運営会社が実施している「広島空港合同採用説明会」の開催情報の県雇用労働情報サイトへの掲載、地元市町(三原市、東広島市)と連携した求人情報の周知など、人材確保に向けた取組を行っている。

## 課題

### 【滑走路端安全区域の確保】

- 整備に当たっては、空港運用への影響を最小限に止める必要がある。

### 【エプロンの拡張】

- コロナの回復状況を踏まえながら、東南アジア・東アジアからの新規就航や、LCCの増便など国内外の航空ネットワーク拡充に取り組んでおり、エプロンの拡張が必要である。

### 【国際線受入れに必要な人材確保】

- 日本及び各国の水際対策の緩和が進み、国際線復便の機運が高まっている中、全国的に空港での保安検査要員やグランドハンドリング要員の人材不足が顕在化しており、特に地方空港での国際線受入環境が厳しい状況となっている。

### 【コンセッション空港に対する直接支援】

- 国が国管理空港のみを対象として着陸料等の減免を実施していることから、本来、コンセッション空港の強みである民間ノウハウを活用した空港運営の長所を十分発揮できない。